

コーネット城（ガーンジー島）
フランスに対抗するため13世紀にイングランドが建造した。拡張を重ねながら現在の姿となり、第2次世界大戦時にはナチス・ドイツの砲台ともなった。



世界の地域から

チャンネル諸島（ガーンジー管区・ジャージー管区）

英仏海峡に位置するチャンネル諸島は、5つの大きな島とその周辺の小さな島々から構成されており、ガーンジー管区、ジャージー管区の二つの英国王室属領に分けられます。

王室属領とは、英国国王を元首としながらも、独自の憲法と政府を有し、外交、国防を英国政府に委任するほかは自治権を保持した特別な地域です。住民は英国の市民権を持っており、入国管理、交易については英国と同様に取り扱われますが、英国の一部ではなく、EUにも属していません。

チャンネル諸島は、タックスヘイブンとして知られており、ヨーロッパ屈指の金融センターとなっています。（写真提供：ガーンジー観光局、ジャージー観光局）



ガーンジー管区 (Bailiwick of Guernsey)

ガーンジー島のほか、オルダニー島、サーク島などの小さな島から成るガーンジー管区は人口6万2千人、主都はセント・ピーター・ポート。主要な産業は金融業、観光業、農業。GDPの約55%は金融・保険によるものです。それぞれの島が、独自の法と自治権を有しています。



セント・ピーター・ポート市街



妖精の環とも言われるターブル・デ・ピオン



盛んなロブスター漁